

Web フォントサービスの『FONTPLUS』 日本語約物が連続した際の「アキ」を調整する新機能をリリース

SBテクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：阿多 親市、以下SBT）は、SBTのWeb フォントサービス『FONTPLUS（フォントプラス）』に、日本語における句読点・括弧類などの「約物」が連続した際に、その前後関係に応じて字間を詰めたり開けたりする処理を施せるようWebフォントに新機能を追加し、本日より提供開始します。現在FONTPLUSをご利用中のお客様は、追加費用なく利用可能です。

日本語の、「『読点、句点。』・中点・（括弧）」などの、〈約物〉が連続したときの“アキ” [を調整]。



日本語の、「『読点、句点。』・中点・（括弧）」などの、〈約物〉が連続したときの“アキ” [を調整]。

ブラウザでのデフォルト（上）と、chwsを有効にした状態（下）

■提供の背景

日本語の組版では通常、句読点や括弧類などの「約物」が連続した場合、その前後関係に応じて字間を詰めたり開けたりする文字詰め処理を施します。しかし現状のWebにおいては、この文字詰め処理を標準的な手法で実現することができず、日本語Webタイポグラフィの課題のひとつとなっています。

FONTPLUSでは、この課題を解決するために、OpenType機能の「chws (Contextual Half-width Spacing)」と「vchw (Vertical Contextual Half-width Spacing)」を組み込んだWebフォントを開発しました。chws/vchwは、それぞれ横書きと縦書きのテキストにおいて、日本語の約物が特定の組み合わせで連続した場合のアキを調整する機能です。

■対応する約物の組み合わせ

…そして「『吾輩は…

…そして「『吾輩は…

始め括弧類+始め括弧類

…そして、『吾輩は…

…そして、『吾輩は…

句読点類+始め括弧類

…である」 (そして…
…である」 (そして…

終わり括弧類+始め括弧類

…である」。そして…
…である」。そして…

終わり括弧類+句読点類

…である)」 という…
…である)」 という…

終わり括弧類+終わり括弧類

…である。」 という…
…である。」 という…

句読点類+終わり括弧類

…である』・『倫敦…
…である』・『倫敦…

終わり括弧類+中点類/中点類+始め括弧類

…である』 『倫敦…
…である』 『倫敦…

終わり括弧類+和字間隔/和字間隔+始め類

■ご利用方法

chws/vchw の機能をご利用いただくには、JavaScript スニペットにパラメータを追加いただき、CSS で該当箇所の〈font-feature-settings〉プロパティの値に指定するのみです。

本機能に対応しているフォントおよび使い方の詳細はこちらをご覧ください。

<https://fontplus.jp/usage/services/chws-vchw>

SBT は、今後も FONTPLUS のサービス向上に積極的に取り組み、Web タイポグラフィのさらなる発展を推進してまいります。

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

報道関係者様向け
お問い合わせ窓口

SBテクノロジー株式会社 経営企画本部 経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)
TEL : 03-6892-3063 / Email : sbt-pr@tech.softbank.co.jp